

アジサイロードで!!! (西北地域県民局 地域農林水産部の巻)

深浦町風合瀬地区の西海岸地区広域農道で環境公共推進協議会活動の一環としてアジサイの手入れを行いました。

深浦町にある西海岸広域農道沿いには、深浦町風合瀬住民自らが植栽した「アジサイ」の道があります。この道は、地域住民から「アジサイロード」の愛称で親しまれており、風合瀬自治会が中心となって、草刈りや剪定作業を行っているため、道路沿いは毎年きれいなアジサイの花で彩られています。



今回、西海岸広域農道周辺で環境保全活動を進めている西海岸地区環境公共推進協議会が風合瀬自治会及び西海岸地区で請負工事を受注している建設会社の協力を得ながら、アジサイの剪定や草刈り作業、土壌硬化剤「マグホホワイト」を使った雑草抑制処理を試みました。

まず最初に、協議会会長から、「美しい景観を保全するために、今後も適切な維持管理を続けていきましょう」というあいさつがあり、その後、各々はさみやスコップを手に、一斉に作業を開始しました。



※アジサイの剪定作業の様子です。



アジサイの枝は太く、硬いため、かなり力のいる作業ですが、来年の春もきれいな花を咲かせるためには、思い切った剪定が必要ようです。

次に、土壌硬化剤「マグホホワイト」を使った雑草抑制処理の様子です。

まず、アジサイの根元の土を掘り起し、その土にマグホホワイトと水を入れて、よく混ぜます。

今回の活動には「環境公共学会」の世永会長も応援に駆け付けてくれ、会長自ら作業をしています。



マグホホワイトを混入した土を元の場所に埋め戻し、肥料を施し、出来上がりです。

きっと、来年の春は雑草を抑制し、きれいな花を咲かせてくれるはずです。

さて、アジサイロードがある西海岸地区広域農道について、少しご紹介します。

この地域は、南北に長い海岸段丘の地形で、農地は海岸部より一段高い段丘上に分布しているため、通作や農地間の移動の面では、極めて不利な条件下におかれています。

そのため、全長約 16 キロにわたる広域農道を整備して、段丘上の分断された農地を一体的に結び、効率的な輸送体系を確保することになっています。



一昨年の東日本大震災以来、地元からは国道 101 号の迂回路としての活用など、早期完成が望まれています。

ぜひ、「読者のみなさん」もきれいなアジサイが咲き誇るころ、このアジサイの風景を見に訪れてみてはいかがでしょうか。